

島根原子力発電所 新規制基準適合性審査の状況ほか

2022年3月8日

中国電力株式会社

1. 島根原子力発電所の新規制基準適合性審査状況 等

1

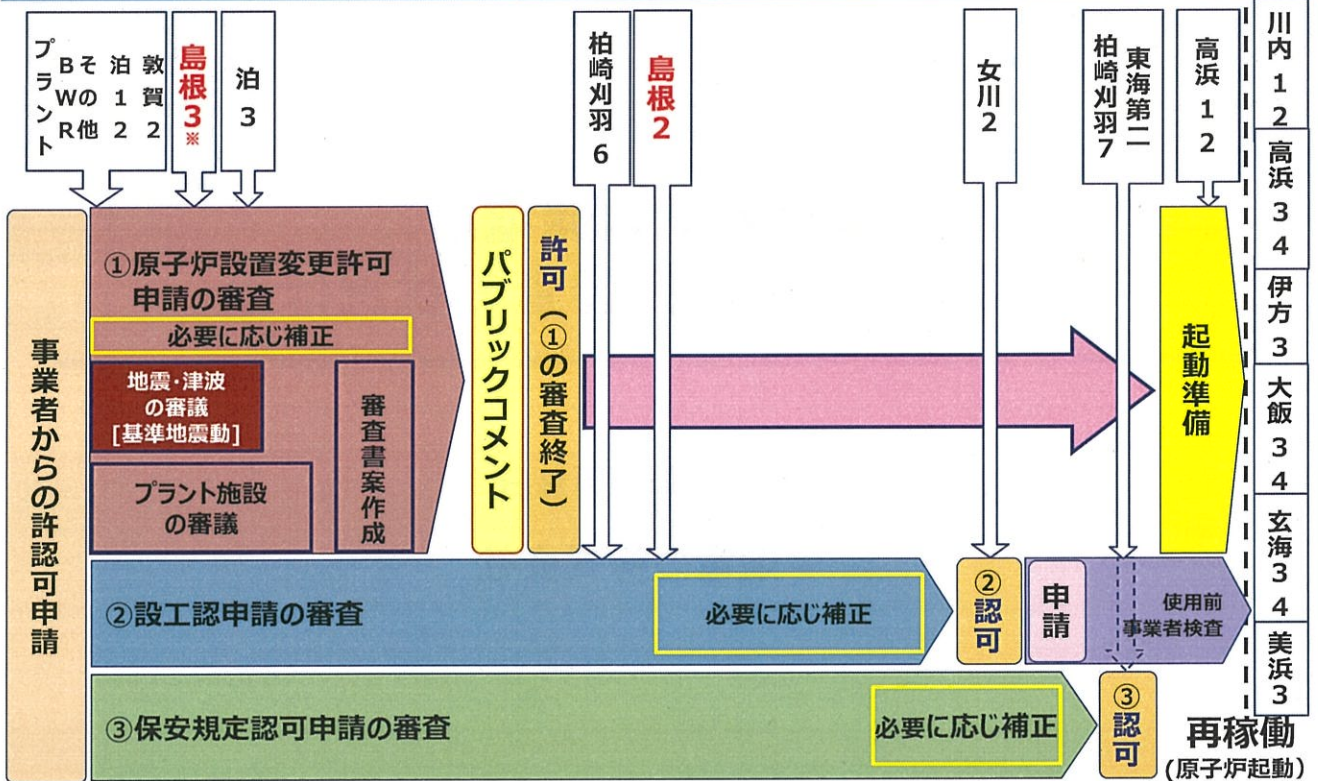
- 2021年12月22日に、2号機の工事計画認可申請に係る補正書(2回目)と、3号機の「震源を特定せず策定する地震動」に係る新規制基準改正に伴う原子炉設置変更許可申請の補正書を原子力規制委員会へ提出しました。
➤3号機については、2018年8月10日に原子炉設置変更許可申請を行っていますが、今回提出した補正書は、改正後の基準に基づく評価結果を含めた基準地震動に関する項目について、2号機の原子炉設置変更許可を踏まえた内容に補正するものです。
- 2022年2月17日、松江市長から島根原子力発電所2号機の新規制基準に係る安全対策に関して事前了解する旨の回答を受領しました。また、回答に合わせて、発電所の安全対策、防災対策、安全文化醸成等に関する7項目の要請を受領しました。
- 2022年2月28日に、2号機の特定重大事故等対処施設等の設置に係る原子炉設置変更許可申請の補正書を原子力規制委員会へ提出しました。
- 今後も、2号機の設計及び工事計画の認可、保安規定変更認可の審査に適切に対応しながら、各種安全対策の工事を着実に進めてまいります。

2. 新規制基準適合性審査に係る審査状況

2022年2月16日時点

(注) 再稼働までの流れは先行電力の実績を参考に記載

2



3. 原子力総合防災訓練の実施

3

- 2021年12月9日、重大事故の発生を想定した、**原子力総合防災訓練を実施しました。**
- 社員約540人が参加し、関係機関との情報連携や安全対策設備を用いた重大事故対応訓練を実施しました。

【訓練の概要】

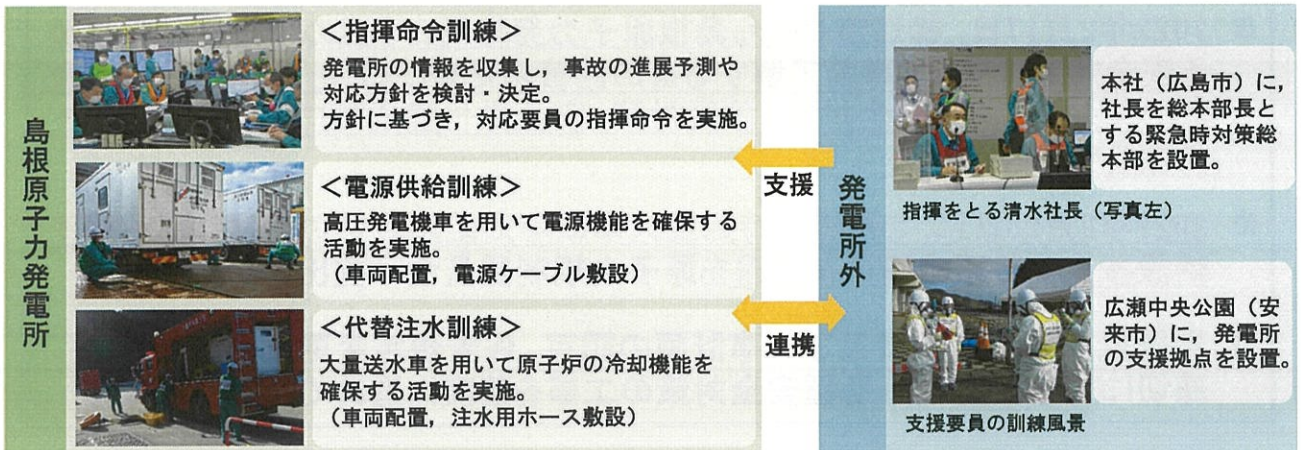
○参加人数：約540人（発電所：約380人，本社：約130人，支援拠点：約30人）

○訓練項目：指揮命令訓練，代替注水訓練 等

○想定事象※：地震の発生（松江市で震度6弱以上の地震が3回発生）

その他要因による設備故障 等

※訓練参加者に想定事象を提示しない状態で訓練を実施。



4. 原子力規制委員会と当社社長の意見交換

4

- 2021年12月15日、島根原子力発電所の安全性向上に向けた取組みについて、**原子力規制委員会と当社による意見交換を実施しました。**
 - 先方: 更田委員長, 田中委員, 山中委員, 伴委員, 石渡委員
 - 当社: 清水社長, 北野取締役(電源事業本部 三村部長, 山本部長)
- 【当社からの説明内容】
- ・原子力技術者の技術力の維持・向上, 原子力安全文化の醸成 等

【原子力規制委員会からの主なご意見】

(更田委員長)

- ・島根原子力発電所の特性として、原子力災害時の司令塔となる県庁とオフサイトセンターが10km圏内にある。その特性に備えて、移転先整備や放射線管理など事業者の貢献のあり方を考えて頂きたい。

(伴委員)

- ・中国電力は受け身な印象を受ける。それが組織の一定の傾向と言うか癖のようなものであれば、それを前提とした安全文化醸成活動が展開されるべき。

3. 原子力技術者の技術力の維持・向上 (人材育成・モチベーション維持・技術継承) 4

- 自社訓練施設のほか国内の原子力関係機関において、実技訓練や机上教育を計画的に実施し、一般及び専門知識・技能の習得及び習熟に努めている。
- 運転を経験したことがない発電所員の割合が約4割となり、若手社員を中心に現場力を高めていく必要があることから、稼働中の自社火力発電所、他社原子力発電所での体感研修等の施策により技術力維持、モチベーション向上を図っている。
- 知識・技能を次世代に伝承していくため、経験豊富で高い技術・技能を保有するエネルギー・マスターを中心とした後継者育成など、技術継承に取り組んでいる。

◇取り組み事例

- 知識・技能の習得・習熟
 - ・ 自社訓練施設における教育・訓練
 - ・ 社外の訓練施設への派遣



- 現場力、モチベーションの向上
 - ・ 火力発電所での現地研修
 - ・ 稼働中の他社原子力発電所での体感研修
 - ・ 審査対応を遂げたアプラント設計の理解

技術訓練施設での体感研修を利用した研修 (種々の施設) シミュレータ訓練施設での演習訓練 火力発電所での現地研修

- 技術・技能の継承
 - ・ 高度技術・技能者 (エネルギー・マスター) を中心とした現場における技術伝承活動



説明資料 (抜粋)

地域の皆さまへの広報活動について

2022年3月8日
中国電力株式会社



当社主催「住民説明会」について

①

- ・関係6市の計7会場において、当社主催の住民説明会を開催
- ・説明内容：審査状況、必要性、安全対策 等
- ・参加者数：合計352名
- ・主なご質問：必要性、安全対策、廃棄物、プルサーマル、避難計画、安全協定、不適切事案 等

日時	会場	参加者数 (定員)
10/5(火) 19:00~20:50 (1H50M)	松江市(鹿島文化ホール)	37名(130名)
10/8(金) 19:00~20:50 (1H50M)	安来市(アルテピア)	45名(300名)
10/13(水) 19:00~21:00 (2H00M)	雲南市(チエリヴァホール)	48名(250名)
10/15(金) 19:00~21:00 (2H00M)	境港市(シンフォニーガーデン)	47名(200名)
10/16(土) 14:00~15:55 (1H55M)	松江市(くにびきメッセ)	80名(300名)
10/18(月) 19:00~21:00 (2H00M)	米子市(コンベンションセンター)	45名(150名)
10/19(火) 19:00~21:00 (2H00M)	出雲市(出雲市民会館)	50名(300名)

自治体主催「住民説明会」について

2

島根県で計7回、鳥取県で計3回の開催

- ・国登壇者：原子力規制庁，資源エネルギー庁，内閣府
- ・当社説明内容：発電所の概要および必要性
- ・参加者数：合計573名
- ・主なご質問：高レベル放射性廃棄物の処理，発電コスト比較，再生可能エネルギーの利用推進等

日 時	会 場	参加者数
10/23 (土) 13:00~16:15 (当社15:25~16:15)	島根：松江市 (鹿島文化ホール)	42名
10/24 (日) 14:00~16:30 (当社16:00~16:30)	島根：出雲市 (出雲市民会館)	80名
10/24 (日) 14:00~17:00 (当社15:49~16:20)	鳥取：米子市 (米子市文化ホール)	109名
10/29 (金) 18:00~20:50 (当社19:50~20:50)	島根：松江市 (鹿島文化ホール)	21名
10/30 (土) 13:00~16:05 (当社15:20~16:05)	島根：松江市 (くにびきメッセ)	62名
10/30 (土) 14:00~17:00 (当社15:45~16:10)	鳥取：境港市 (夢みなとタワー)	69名
10/31 (日) 14:00~16:05 (当社15:42~16:05)	島根：雲南市 (ラメール)	63名
11/ 6 (土) 13:00~16:15 (当社15:50~16:15)	島根：安来市 (アルテピア)	42名
11/ 7 (日) 13:00~16:23 (当社15:25~16:23)	島根：松江市 (くにびきメッセ)	67名
11/24 (水) 18:00~21:25 (当社20:35~21:25)	鳥取：米子市 (県西部総合事務所)	18名

出雲市・雲南市主催「地区説明会」について

3

- ・出雲市主催の地区説明会を計3回，雲南市主催の地区説明会を計6回開催
- ・当社説明内容：審査状況，必要性，安全対策 等
- ・参加者数：合計 305名 (出雲市131名，雲南市 174名)
- ・主なご質問：必要性，安全対策，廃棄物，避難計画，安全協定，不適切事案等

日 時	会 場	参加者数
11/18 (木) 19:00~20:45 (当社19:10~20:05)	出雲：ビッグハート	30名
11/20 (土) 10:00~11:45 (当社10:05~11:05)	出雲：平田文化会館	30名
11/30 (火) 19:00~20:50 (当社19:05~19:50)	雲南：三刀屋交流センター	33名
12/ 3 (金) 19:00~20:45 (当社19:05~20:00)	雲南：木次総合センター	30名
12/ 5 (日) 10:00~11:40 (当社10:05~10:35)	雲南：掛谷交流センター	23名
12/ 5 (日) 14:00~15:30 (当社14:05~14:45)	雲南：吉田町生涯交流館	12名
12/ 6 (月) 19:00~20:30 (当社19:05~19:50)	雲南：かもてらす	30名
12/ 7 (火) 19:00~20:30 (当社19:05~20:20)	雲南：大東交流センター	46名
12/17 (金) 19:00~21:00 (当社19:00~19:50)	出雲：斐川文化会館	71名

- ・境港市主催の地区説明会を計7回開催
- ・当社説明内容：審査状況，必要性，安全対策 等
- ・参加者数：合計95名
- ・主なご質問：必要性，安全対策，廃棄物，避難計画，安全協定，不適切事案 等

日 時	会 場	参加者数
11/15 (月) 19:00~21:00 (当社19:55~21:00)	渡公民館	12名
11/17 (水) 19:00~21:00 (当社19:45~21:00)	中浜公民館	17名
11/19 (金) 19:00~21:00 (当社19:55~21:00)	上道公民館	16名
11/21 (日) 14:00~15:40 (当社14:40~15:40)	境公民館	13名
11/22 (月) 19:00~21:10 (当社20:00~21:10)	余子公民館	17名
11/24 (水) 19:00~20:45 (当社19:50~20:40)	外江公民館	5名
11/26 (金) 19:00~20:50 (当社19:40~20:50)	誠道公民館	15名

鹿島町全戸訪問（ポスティング）活動について

目 的

- ✓ 鹿島町全戸を対象とした全戸訪問活動を通じて、当社を身近に感じていただくとともに、原子力発電への理解の充実を図る。

・2020年10月に訪問による対話活動を予定していたが、新型コロナウイルスが感染拡大する中で、対話活動を実施することは困難であると判断し、「ポスティング活動」へ変更し、活動を再開。今年度も新型コロナウイルス感染症予防の観点から、「ポスティング」で実施。

実施内容

- ◆ 期 間：2021年10月27日～11月10日
- ◆ 対 象：鹿島町全戸（2,122戸）
- ◆ 要 員：島根原子力発電所に在勤する社員（142名参加）
- ◆ 配布物：① あいさつ文
② 島根原子力発電所説明資料
⇒ 2号機審査の概要および安全対策工事の状況等，島根原子力発電所見学会の案内・返信用はがき
- ◆ ご意見：CO2対策として島根2号機，3号機は基本的に稼働すべきと考える。
自然災害は予期出来ないが，人的災害，ミスは絶対だめ。

当社主催「地区説明会・見学会」について

6

開催目的

公民館や自治会単位等で説明会を実施し、地域の皆さまと社員が直接対話する機会を増やし、より一層島根原子力発電所への理解を深めていただくことを目的に開催。

・2020年10月から、関係6市の公民館、自治連合会など（約160箇所）へ案内し、賛同を得られた相手先に出向いて説明会を実施している。なお、説明会ではなく、実際に発電所を見学したいと申し出があった団体については、説明会に代えて見学会を実施している。

実施内容

期 間：2020年10月5日～継続実施中

回 数：説明会……31箇所・675人（2021年12月末現在）

見学会……11回・175人（2021年12月末現在）

当社主催「公募見学会」について

7

開催目的

島根原子力発電所の安全性向上への取り組み等についてご理解いただくことを目的に開催。

実施内容

対 象：関係6市にお住まいの方

期 間：2021年8月10日,19日,28日,9月2日,12日

12月6日,11日の計7回

参加者：41人

主なご質問：必要性,安全対策,使用済み核燃料の処理,不適切事案,テロ対策

実施内容

対 象：鹿島町にお住まいの方

期 間：2021年11月21日,23日,30日の計3回

参加者：31人

主なご質問：安全対策,廃止措置,住民避難,テロ対策,電気料金,安全協定,再生エネルギーへの取り組み

- 新聞広告・折込情報誌広告(2021年10月11日, 2022年1月)
- ラジオCM(2021年1月から実施中, 月32回)
- 民放テレビCM(2021年8月から実施中, GRP 通常月1200)
- ケーブルテレビCM(2021年8月から実施中, 月100本)
- Web広告, 特設Webサイト(2021年9月から実施中)
- デジタルサイネージ, ポスター掲示(2021年10月から実施中, 松江市営バス・松江駅等)

環境に向き合う。
 中国電力、島根原子力発電所。ここでつくられる電気は、発電時にCO₂を排出しません。地域の未来のために、自然環境を尊重するため、さまざまな自然環境保全のバランスよく組み合わせて、電気を安定して供給することが、私たち使命です。
 CO₂を削減する発電方法に取り組んでいます。
 再生可能エネルギーの導入拡大 原子力発電の活用 火力発電のCO₂削減

Q 突然起こる災害。原子力発電所は誰が守るの?

A 島根原子力発電所の安全は、私たちが全力で守りぬきます。
 365日24時間体制で発電所の状態を監視しています。また、緊急事態が起きた時も迅速に対応できるよう、日頃からさまざまな状況を想定した訓練に取り組んでいます。

中国電力株式会社

島根原子力発電所CM「向き合う。」



新聞広告

(左上10月29日:日本海, 山陰中央新報掲載,
 左下1月14日:日本海, 山陰中央新報, 島根日日掲載)

